

木造住宅の耐震診断士派遣事業について

既存木造住宅の耐震性を確認するための『耐震診断士派遣事業』実施にあたり、事業希望者を募集します。

【診断概要】

木造住宅耐震診断士を派遣し、目視や聞き取りによる一般耐震診断を行い、耐震補強が必要かどうかを判定してもらいます。診断後、耐震補強の工事や精密診断を強制することはありません。

【対象住宅】

昭和56年5月31日以前に着工された木造住宅(旧耐震基準)で、階数が2階以下、延べ床面積が30㎡以上のもの。併用住宅の場合は、面積の半分以上が住宅として使われているもの

【対象者】

【対象住宅】の所有者で、市税および税外収入金を滞納していない方

【募集件数】

2件(先着順。定数に達した時点で締め切り)

【調査費用】

無料

【申し込み方法】

所定の申込書に必要事項を記入し、都市建設課に提出

【申込期限】

8月31日(火)

【注意事項】

「耐震診断」や「耐震改修」に名を借りたセールスにご注意ください。市では、業者等のあつせんをすることはありません。

高齢者 PCR 検査受け付けます！【7・8月検査のお知らせ】

【期日】 7月8日(木)、7月21日(水)、8月5日(木)、8月19日(木)

【時間】 9:30～10:30

【対象】 市内在住の満65歳以上の方で無症状の方

【場所】 行方市保健センター駐車場(ドライブスルー方式)

【料金】 5,000円

【申し込み方法】 介護福祉課高齢福祉Gまでお電話ください ☎ 0299-55-0111

【申込期限】 希望する日の前週(金) 12:00まで

広告

借金の整理	離婚	相続
破産	過払金	金銭問題
各種民事・家事事件	不動産・建築	

神栖・鹿島セントラル法律事務所

問合せ 0299-91-1171 秘密厳守・夜間対応可

弁護士 瀧 智英(茨城県弁護士会所属) 鹿島セントラルビル新館5階
 弁護士 谷本 雅晃(茨城県弁護士会所属) 茨城県神栖市大野原4-7-11

青少年に深夜外出させないで!!

深夜：午後11時～翌日午前4時まで

映画館・カラオケボックス・まんが喫茶・インターネットカフェへの深夜入場は…

親が一緒でもいけません!

茨城県青少年の健全育成等に関する条例 茨城県

情報ひろば



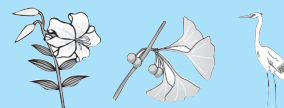
INFORMATION

行方市の人口

総数	33,406人(-66)
男	16,726人(-25)
女	16,680人(-41)
世帯数	12,996世帯(-30)
令和3年6月1日現在	
※外国人住民を含む	
()は前月との比較	

行方市民憲章

やさしい自然
 かがやく人
 わたしたちがつくる
 魅力あるまち、行方市



市の花 市の木 市の鳥
 ヤマユリ イチョウ シラサギ
 (山百合) (銀杏) (白鷺)

行方市のうた

(1番)
 われを育む 里山は
 大地の恵に 満ちあふる
 朝日 湖に輝き
 夕日 山の端そめる
 ああ ふるさと わが希望

(2番)
 祭りばやしに 心おどり
 風土記の里に 童の声はずむ
 谷津田 風にそよぎ 稲穂
 黄金に輝く ああ ふるさと
 ああ わが 安らぎ

(3番)
 古のなごり 受けつぎし
 大空 はばたく 子どもらの
 夢を 育む 学舎は 拡く心の
 礎ぞ ああ ふるさと
 ああ わが未来 あー

<https://www.youtube.com/watch?v=IVAUma8WqIM>



市役所 開庁時間

平日(月曜～金曜)
 午前8時30分
 ～午後5時15分
 ※休日窓口業務については、お問い合わせください。

令和3年第13回なめがた狂歌 ～作品募集～

あなたの心のつばやき、狂歌にしてみませんか!!

日常の出来事や、自由な心のつばやきなどを、五七五七七のリズムにのせて狂歌を作ってみませんか?

募集要項および応募用紙は、生涯学習課および各公民館に置いてあります。また、行方市のホームページからもダウンロードできます。皆さまのご応募をお待ちしております。

【応募条件】

- (1) 応募作品は、本人が創作した未発表のものに限ります。
- (2) 作品等の文字は、楷書ではっきりと丁寧に書いてください。
- (3) 漢字、名前には「よみがな」をつけてください。
- (4) 応募作品は、返却いたしません。
- (5) 入選作品の発表や使用に関する権利は、行方市に帰属するものとします。
- (6) 応募は募集回において、一人2首までとします(本年は年2回募集予定)。
- (7) 小学生以上の方ならどなたでも応募できます。

【応募料】 無料

【応募方法】 「郵送」・「持参」・「FAX」・「Eメール」

【応募期間】 第1回 7月1日(木)～7月20日(火)
第2回 10月1日(金)～10月20日(水)

【応募先】 〒311-1792 行方市山田2564-10
行方市教育委員会 生涯学習課 「なめがた狂歌」係
TEL: 0291-35-2111 (代) FAX: 0291-35-1785
メールアドレス: name-shogaku@city.namegata.lg.jp

【年間賞】 茨城県知事賞 行方市長賞 行方市議会議長賞 行方市教育委員会教育長賞
選者賞 秀逸 奨励賞(小・中・高)

行方市文化財保護審議会について紹介します

行方市文化財保護審議会は、教育委員会の諮問に応じて文化財の保存活用に関する重要事項について調査審議し、これらの事項に関して教育委員会に意見を述べる機関です。

委員の任期は2年間で、会長・副会長を含めて現在15人の委員によって組織されています。

市内の文化財の巡視を行ったり、近隣の市町村の委員との合同研修会に参加して、常に文化財に関する知識を深め、適切な文化財保護・活用事業を行うよう努めています。役員を兼ねる広域団体の鹿行文化財保護連絡協議会においては、文化財の保護活用に功績のあった個人や団体を推薦・表彰しています。

<行方市文化財保護審議会委員>

高橋 量光(石神) 土子 俊雄(南) 羽生 均(麻生) 久保 喜雄(杉平) 太田 利夫(行方) 千ヶ崎 良治(山田)
鈴木 宏(小幡) 塙 保(行戸) 河野 勝雄(三和) 市村 芳郎(成田) 根本 孝(芹沢) 高野 節夫(井上)
金田 美佐雄(玉造甲) 飯田 俊彦(手賀) 山口 不岐(羽生)



山口 不岐 会長



羽生 均 副会長

<文化財愛護シンボルマーク>

文化財愛護シンボルマークは、文化財愛護運動を全国に推し進めるための旗じるしとして、昭和41年5月に定められたものです。

このシンボルマークは、ひろげた両手の手のひらのパターンによって、日本建築の重要な要素である斗拱(ときょう=組みもの)のイメージを表し、これを三つ重ねることにより、文化財という民族の遺産を過去、現在、未来にわたり永遠に伝承してゆくという愛護精神を象徴したものです。



行方市ECサイト“なめがたさんちの特選マルシェ” 送料無料・ポイント付与キャンペーンの実施について

今年1月に開設した行方市ECサイト“なめがたさんちの特選マルシェ”も約半年が経過し、大変ご好評をいただいています。東京五輪の開幕も近づいていますが、まだ収束しない新型コロナウイルスの影響もあり、積極的に外出もできない現状をお過ごしかと思います。そんな皆さまの閉塞感を打破するために、なめがたさんちの特選マルシェでは“送料無料・ポイント付与”キャンペーンを実施します。市の農畜水産品、スイーツ等各种取りそろえてますので、ぜひこの機会になめがたさんちの特選マルシェを利用し、行方市の特産品をご堪能ください。

【キャンペーン内容】

(1) 送料無料キャンペーン

【内容】 送料無料

【実施期間】 6月10日(木)～7月31日(土)

※期間内に予定数量に達した場合は、早めに終了となります。

【対象】 利用者全員

(2) ポイント付与キャンペーン

【内容】 商品ごとにポイントを設定し、付与します。

【付与期間】 6月10日(木)～9月30日(木)

【有効期間】 ポイントの有効期間は12月末日まで

(3) 出品者募集

なめがたさんちの特選マルシェでは、出品者を募集しています。

通常は1商品2,000円の出品料が必要ですが、現在は出品料免除での登録が可能です。ご興味のある方は、下記までお問い合わせください。



【販売場所】 なめがたさんちの特選マルシェ

<https://www.namegatasanchino.com>



【問い合わせ先】

本件に関するお問い合わせ、ご取材のお申し込みは、下記までご相談ください。

行方市まちづくり推進機構 担当 阿須間・今泉

TEL: 0299-57-6621

広告

宝くじ公式サイトでも宝くじを購入できます!!

特典1 たまる!つかえる!宝くじポイント

宝くじの購入で100円につき1ポイントの宝くじポイントが獲得できる!

宝くじ公式サイトや宝くじ売り場で1ポイント1円としてつかえる!

特典2 購入～受取までネットで完結!

24時間いつでも宝くじの購入可能! 抽せん結果も宝くじ公式サイトで確認!

当せん金は、登録した受取口座に自動でお振り込みするので、とっても便利!

特典3 宝くじ会員限定のキャンペーンに参加できる!

他にもお得な特典や便利なサービスいろいろ!
今すぐ会員登録!!



本件に関するお問い合わせ先 宝くじコールセンター TEL 0570-01-1192 (ナビダイヤル 有料) TEL 011-330-0777 (有料)
受付時間 10:30～18:30 (土・日・祝日、年末年始を除く) ※電話番号を十分ご確認の上、おかけ間違いのないようお願いいたします。

ジェンダーと住民参加ー地域を暮らしやすくする世界共通のモノサシ

行方市 SDGs 推進アドバイザー・茨城大学准教授 野田 真里

地域の半分以上は女性ーここがすごい！SDGs ④グローバル目標：繁栄と平和にむけた共通のモノサシ

SDGs の優れている点の一つに、繁栄と平和にむけた共通のモノサシとして、グローバルに課題を共有し、解決の道を探ることがあげられます。現在、世界の人口は 78 億人を超えています。男女比はほぼ半々で、日本を含む先進国では、若干女性の比率が高くなっています。行方市の人口を見ますと、2015（平成 27）年度の国勢調査では 34,909 人で、うち男性 17,213 人、女性 17,696 人と、やはり若干女性のほうが多くなっています。ということは、社会における男女の地位や役割（これをジェンダーといいます）が平等・対等なのは自然なことといえます。ところが、世界の現状は、必ずしもそうはなっていません。

日本は本当に「先進国」なのか？ - ジェンダー平等度は 121 位と下位

日本は経済規模では世界第 3 位なのですが、果たして、本当の意味で先進国、進んだ社会といえるのでしょうか？ SDGs は目標・ターゲット・指標の三層構造になっており、目標 5 ジェンダーでは「ターゲット 5.1 あらゆる場所におけるすべての女性及び女児に対するあらゆる形態の差別を撤廃する」とあります。世界の経済や政治のリーダーや指導者があつまる「ダボス会議」で知られる、「世界経済フォーラム」は、ジェンダー平等度の世界ランキングを発表しています（表）。報道等でなされていますが、日本はなんと 153 か国中、121 位にあり、G7・先進 7 カ国の中では断トツの最下位となっています。中米のニカラグア（5 位）やアフリカのルワンダ（9 位）よりもずっと悪いのが現状です。ジェンダーについては、日本は課題が多いといえそうです。特に政治参加が 144 位と世界でも低水準で、問題といえます。

驚きのジェンダーバランス！行方市の SDGs 本気度ー総合戦略への取り組み

地域を暮らしやすくするには、地域の半分を占める女性の政策への参加が不可欠といえるでしょう。このことにつき、筆者は行方市の素晴らしい取り組みを実感しています。先般「なめがた未来のまちづくり協議会」委員を拝命、SDGs の専門家として茨城県行方市の総合戦略に貢献させて頂くこととなりました。鈴木周也市長もご出席の第 1 回協議会に参加の際、委員の構成を拝見して大変驚きました。各方面でご活躍の多士済々の委員は、なんと女性が 20 名中 11 名！市政の最重要政策である総合戦略を審議する協議会にふさわしい、素晴らしいジェンダーバランスで、行方市の SDGs 本気度の高さを目の当たりにさせていただき、大変心強く思いました。筆者は国や自治体等の有識者会議等に多数参加していますが、女性委員が過半数占めるのは記憶になく、本当に感銘を受けました。SDGs には、「ターゲット 5.5 政治、経済、公共分野でのあらゆるレベルの意思決定において、完全かつ効果的な女性の参画及び平等なリーダーシップの機会を確保する」とあります。平和と繁栄の共通モノサシである SDGs を導きの糸とし、行方市から、ジェンダー平等をはじめ日本や世界の課題を、共に変革してまいりましょう。

表 ジェンダー（男女）平等度ランキング

国名	総合ランク	経済	教育	保健	政治
アイスランド	1	2	36	123	1
ノルウェー	2	11	31	95	2
フィンランド	3	18	1	56	5
スウェーデン	4	16	59	117	9
ニカラグア	5	81	1	1	3

国名	総合ランク	経済	教育	保健	政治
ニュージーランド	6	27	1	109	13
アイルランド	7	43	47	113	11
スペイン	8	72	43	93	8
ルワンダ	9	79	114	90	4
ドイツ	10	48	103	86	12
日本	121	115	91	40	144

出典：World Economic Forum (2020) Global Gender Gap Report-Gender Gap Index より

【問い合わせ】

政策秘書課（麻生庁舎） ☎ 0299-72-0811 mail:seisaku01@city.namegata.lg.jp